



## 6月議会・12日から始まる

つくば市議会の6月定例議会は2日に告示され、12日から29日までの18日間にわたり開催されます。

一般会計補正予算（第2号）が提案され、歳入歳出予算を1億3755万4千円に増額して、総額を878億1810万6千円とするもので、繰越明許費では、衛生費の旧焼却炉解体事業と20件の債務負担行為が追加された。

補正予算では、今年度から始まった地区相談センターの空調設備設置工事や図書備品の購入など。

民間保育所の施設整備費補助で62,838千円や放課後児童対策では児童クラブ整備費補助で38,568千円、また小・中学校での教育用コンピュータ賃借料などが主なものがあります。



## 金子議員の一般質問は

6月議会の金子かずお議員の一般質問は、  
①青少年健全育成について。②ふるさと納税について。③消防職員の採用について。  
④障がい福祉施策について。の大枠で四項

目、細目で8項目にわたり通告をしました。

一般質問の日程は、19日、20日、21日の三日間を予定し、文教福祉委員会と総務委員会を23日に、市民経済委員会と都市建設委員会を26日に開催し、29日を最終日とする予定です。（金子議員は文教福祉委員会）

## 金子議員の一般質問内容

### ◎青少年の健全育成事業について

質問の要旨は、青少年育成団体支援事業の取り組みとその成果について主に以下の内容を伺いたい。

- ①団体が行う子どもたちへの健全育成活動の支援の内容について。
- ②「つくば市民の会」への市民総ぐるみ青少年育成活動の支援内容と会の活動について。

### ◎ふるさと納税について

質問の要旨は、寄付をすると税金が控除され、寄付金の使用についても使い道を指定して地域を応援できるなどができ、また地域からお礼の品がもらえるなどして好評ですが、ふるさと納税の返礼品を巡り、寄付額の3割以下を目安とするよう求める総務省の通知に対し、福自治体には戸惑いが広がっていると聞きます。

4月1日付の通知だったため、見直しをしようにも「すぐには対応できない」との声のほか、返礼品競争から離脱することで寄付が減ると懸念する意見もあった。

さらに、通知で全廃対象となった家電や宝飾品を返礼品として贈っている市町からは「地元特産品なので判断を決めかねてい

る」との悩みが聞かれた。などの声も聴きますが、つくば市の現状について。



(並木分署が開所当時のスナップ)

### ◎消防職員の採用について

質問の要旨は、平成 29 年 10 月 1 日採用の消防士と救急救命士の消防職員採用の記事が「広報つくば」で紹介されています。

近年は女性消防士の活動が伝えられ、つくば市にも 6 名の方が日常業務につかれています。

過日「全国消防職員意見発表茨城県大会」がつくば市内で開催され 24 消防本部からの代表が 5 分間にわたり弁論するもので、つくば市消防本部の女性消防士、藤咲愛さんが優秀賞に選ばれた事をご承知のことと思います。

論文の内容は外国人の妊婦を救助した際に言われたひとことから発表をされたものです。救急現場に男性隊員ばかりでなく女性隊員がいたら、自らの体験で急患の安心に係わることから女性消防官派遣制度という制度創設を提起して各自治体に女性消防士や救急救命士の意義や必要性を訴えたものでありますが、今回の消防職員の採用での考えはあるのか伺いたい。

### ◎障がい福祉施策について

質問の要旨は、多様化する障がい者・児への対応に対処する政策が追いついていくのかも含め、以下のことについて考え方を伺いたい。

- ①未就学の難聴児童と保護者への対応についてであります。多様な経験や勉強を通して子どもを育てて就学期を迎えるわけではありますが、心身に何らかの障がいを持ち生まれてくる子ども、また産後に障がいが発見される場合などがあります。今回は未就学の難聴児童と保護者への支援や情報の提供について市の取り組みを伺います。
- ②特別支援教育についてであります。今年度から支援員の増員が実現しましたが、現在の学校における支援員の総数と増員数（学校別）は、また、配置基準はどのようにしているのか。
- ③特別支援教育相談や就学指導の現状と個別支援計画などの教育現場の現状について伺いたい。
- ④医療的ケアの必要な児童の対応や支援を求める声を聞くが、つくば市の現状と対応、支援について伺いたい。



### 並木交流センターまつり♡

今年で 34 回目を迎えた「交流センターまつり」が 5 月 20 日（土）と 21 日（日）の両日にわたり盛大に開催され、展示・催し・活動紹介・作品発表・音楽会など日ごろ並木交流センターを利用している団体の皆さんによる作品発表が行われた。金子議員は今年も見学に。